

そのだ修光を通じて、
国政にあなたの声を届けよう！

LINEに登録して
あなたもそのだ修光と
つながろう

会費は
無料！



参議院議員
比例代表(全国区)

そのだ修光 全国老施協後援会 入会のしおり

MEMO

ご紹介担当者

お問い合わせ先

そのだ修光全国老施協後援会事務局 担当：小松
〒100-0014 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館607号室
TEL：03-6550-0607 FAX：03-6551-0607
E-mail：sonodazenkokukenkai@gmail.com

そのだ修光全国老施協後援会とは

全国老施協の各会員施設で働いている一人ひとりの職員の方々のために働く「そのだ修光」を国政に押し上げる活動を行う組織です。

入会できる方

そのだ修光公式LINEにご登録いただき、そのだ修光とつながって、積極的にそのだ修光を応援してくださる介護施設の職員の方ならどなたでもご入会いただけます。

会費は
無料!



そのだ修光が
国会議員に
なるまでは…

介護報酬改定率の推移



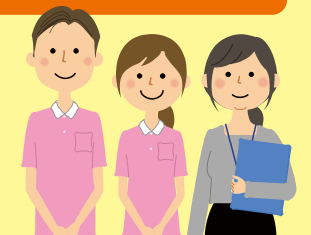
そのだ修光は、介護の現場のために頑張りました!

その他にも

介護施設／事業所に勤務する
すべての職員の皆様に
**新型コロナ慰労金
5万円支給!**

介護従事者の処遇改善
4年前と比べて
+3.2万円/月

2回連続の
プラス改定!



これからも、介護の現場を知っている政治家が必要です!
ぜひあなたも、そのだ修光の応援の輪に加わってください!

LINEでつながる、後援会の「3つの柱」

後援会本部

各ブロックの後援会

(北海道・東北・関東・東海北陸・
近畿・中国・四国・九州)

都道府県／政令市の後援会

各施設の後援会

介護施設の職員の方々



そのだ修光と、LINEでつながる

そのだ修光公式LINEに登録して、そのだ修光とつながる

高齢者福祉・介護事業をより良くしていくために、施設で働く方々の声を丁寧に集めて、しっかり国政に届ける組織が必要です。そして、一致団結して声を届けるために有効なツールが「LINE」です。さらに各後援会でリーダーを選び、オンライン会議に参加し、活発な意見交換を通じて、そのだ修光に現場の声を託し、国政に反映させましょう！

● 現場の声を、国政に届ける

グループLINEを立ち上げて、5名以上のリーダーを選び、オンラインミーティングを開く
各都道府県／政令市でとりまとめた声を元に、そのだ修光も交えて、活発に意見交換、集約する

● 現場の声を、とりまとめる

各都道府県／政令市内でグループLINEを立ち上げて、5名以上のリーダーを選び、各施設の声をとりまとめる

● 現場の声を、吸い上げる

各施設の後援会内でグループLINEを立ち上げて、5名以上のリーダーを選び、意見交換しながら、現場の声を吸い上げる

STEP 1

介護施設内でリーダーになっていただける方へ

そのだ修光と、LINEでつながる

そのだ修光公式LINEの登録者を増やそう

全国介護福祉政治連盟の公認候補である「そのだ修光」は、公式LINEにて様々な情報発信を行なっています。簡単な操作で入会できますので、施設の職員の方々に積極的に登録をお願いし、一人でも多くの職員の方にそのだ修光を知ってもらいましょう。

1分ほどで完了します!



とってもカンタン! ご入会方法

1

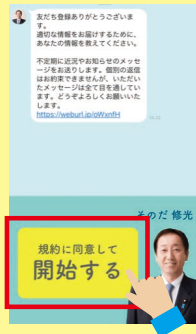
お手持ちのスマートフォンで下記のQRコードを読み込みます



全国老施協用

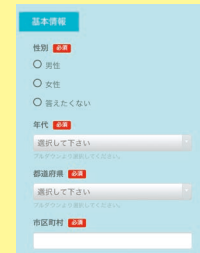
2

「開始する」をクリック!

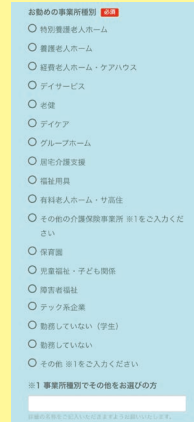


3

画面にそって、基本情報を入力してください



性別、年代、お住まいの住所(都道府県、市区町村)



お勤めの事業所、種別

4

入力が終了したら、「送信」をクリックして完了!



メニュー画面で、そのだ修光の実績や政策などをチェックできます
また、月に2回程度のお知らせや最新の政策などの情報が届きます



メニュー画面

LINE登録後

- 会員登録に同意いただけた方には、必ずその場でLINE登録してもらいましょう。
- ご自身で把握できるように、登録いただいた方のお名前、登録日をエクセルなどで管理しておきましょう。
- 登録いただいた方とは、会員登録後もLINE上でコミュニケーションをとり、つながりを強化していきましょう。

リーダーを選んで、グループLINEを立ち上げよう

情報連絡ツールとして、各施設内でグループLINEを立ち上げて、職員同士で相互交流し、親睦を深めましょう。

各施設内で後援会活動を積極的に行ってくれる職員をリーダー（最低でも5人以上）に選出し、職員の方々の声を吸い上げ、また後援会会員を増やしていきましょう。

現場の声を、吸い上げる
各施設の後援会



まとめた職員の声、施設長などを通じて、都道府県後援会会長に提出しましょう

オンラインミーティングで、国政に声を届けよう

各都道府県／政令市や、全国の各ブロックでグループLINEを立ち上げて相互交流することで、全国規模の「そのだ修光の応援の輪」を築きましょう。

さらに、テーマを決めて、国政に声を届けるためのオンラインミーティングを実施しましょう。そのだ修光も交えて各都道府県の役員や後援会リーダーズが一堂に集まることで、他都道府県同士の情報交換や活発な交流が生まれ、「現場の声」は強固な「力」となります。

現場の声を、国政に届ける

各都道府県での
オンラインミーティング



一致団結して、声を力に！ 介護の現場をもっと良くするために

Q&A

Q 施設の職員に、後援会への勧誘を行うことは、選挙活動になりますか？

A 施設の職員に、後援会への勧誘を行うことは、選挙活動には当たりません。職場のミーティング、ランチタイムや休憩時間などの勤務時間中に、積極的に声をかけましょう！

Q 選挙活動と後援会活動は違うのでしょうか？

A 選挙活動とは、特定の候補者を当選させるための活動を言います。例えば、「そのだ修光に投票してください」といった言動は選挙活動となりますので、選挙期間以外はできません。

一方、特定の候補者の名前、実績、活動内容を周知させるなどの政治活動を支える活動は、後援会活動となり、選挙活動とは異なります。

Q そのだ修光後援会と全国介護福祉政治連盟の違いは？

A 全国老施協は公益社団法人のため、組織として政治活動を行うことはできませんが、高齢者福祉・介護事業の発展のために、現場を知る政治家を国政に送り出すことが必要となります。

そのために設立された全国介護福祉政治連盟は、そのだ修光をはじめとした議員、首長などの応援活動をしています。

全国介護福祉政治連盟の公認候補であるそのだ修光は、現場をよく知る政治家として活動しています。

一人でも多く、そのだ修光をご支援いただき、国政に送り出すための組織として、「そのだ修光全国老施協後援会」が設立されました。

Q 各都道府県の後援会支部長（代表者）は誰にお願いすればいいのでしょうか？

A そのだ修光全国老施協後援会の全役員には、全国老施協の会長はじめ、理事が就任しています。

各都道府県の後援会支部長には、各都道府県老施協の会長に就任していただくと連携がスムーズになりますが、実情に応じて、各都道府県老施協の会長以外の方に就任いただいても、差支えはありません。

Q 選挙期間以外でも、後援会活動の範囲でできるそのだ修光の応援方法を教えてください。

A 後援会会員になった方は、職場の同僚以外にも、ご友人・お知り合い・そのご家族などに、そのだ修光後援会の入会を勧めて、LINE登録してもらいましょう。

そのだ修光の室内用ポスター

(後援会入会リーフレットの裏面) を

室内、オフィス、店舗内に貼りましょう。

※室内用ポスターは屋外に貼ることはできません。



Q 後援会に寄附することはできますか？

A 個人の方から政治家個人への金銭の寄附は禁止されていますが、政治家の後援会に対しては、年間1団体につき150万円まで可能です。

また例外として、政治家個人の選挙運動に関するもの（陣中見舞いなど）に限り、年間150万円以内であれば寄附は可能です。

なお、会社、労働組合やその他の団体などが政治家個人や後援会へ寄附することは一切禁止されています。

Q 政治資金パーティへの参加はできますか？

A 政治資金パーティへの参加は問題ありません。



その他ご不明点は、表紙面の
そのだ修光全国老施協後援会事務局まで
お気軽にお問い合わせください。

そのだ修光
プロフィール

昭和32年 鹿児島市に生まれる
 昭和50年 鹿児島県立錦江湾高校卒業
 昭和54年 日本大学法学部卒業
 昭和62年 鹿児島県議会議員選挙（2期）
 平成8年 第41回衆議院議員総選挙で鹿児島2区から
 自民党公認で立候補して当選
 平成13年 社会福祉法人旭生会理事長就任
 平成18年 特別養護老人ホーム旭ヶ丘園施設長就任
 平成28年 第24回参議院議員選挙で全国比例から
 自民党公認で立候補
 101,154票の重い負託を受け当選

- 座右の銘 敬天愛人
- 好きなもの スイカ・焼き芋（種子島産 安納芋）・サバ・メザシ
- 好きな景色 錦江湾を臨む桜島
- 趣味 読書（司馬遼太郎や五木寛之などの歴史小説）
- マイブーム 映画鑑賞（最近は「明日の記憶」）
- 愛犬 しんのすけ（犬種はゴールデンレトリバー）

そのだ修光の役職

国会
(現在)

参議院厚生労働委員会（令和2年10月26日～）
 参議院東日本大震災復興特別委員会 理事（令和2年10月26日～）
 参議院災害対策特別委員会（令和2年10月26日～）

国会
(経歴)

参議院厚生労働委員長（～令和2年9月30日）
 行政監視委員会 委員（～令和2年9月30日）
 参議院厚生労働委員会 筆頭理事（～令和元年10月4日）
 参議院災害対策特別委員会 筆頭理事（～令和元年10月4日）
 参議院決算委員会 委員（～令和元年10月4日）

党内
(現在)

厚生労働部会 副部会長（令和2年9月30日～）
 組織運動本部 副本部長（令和2年9月30日～）
 広報本部報道局 局長代理（令和2年9月30日～）

党内
(経歴)

参議院自民党政務審議会 副会長（国会対策担当）（～令和元年9月）
 自民党組織運動本部厚生関係団体委員会 副委員長（～令和元年9月）
 自民党中央政治大学院 副院長（～令和元年9月）
 自民党広報本部広報戦略局 次長（～平成30年9月）
 自民党内閣第一部会 副部会長（～平成30年9月）
 一億総活躍推進本部事務局 次長（～平成30年9月）

一般

公益社団法人全国老人福祉施設協議会 常任理事
 社会福祉法人旭生会 会長
 社会福祉法人旭生会 理事長（～平成29年6月末）
 鹿児島市老人福祉施設協議会 会長（～平成29年3月末）
 特別養護老人ホーム旭ヶ丘園 施設長（～平成28年7月25日）
 児童発達支援事業所 子育てサポートくっく 運営責任者
 （～平成28年7月25日）



ワンポイント豆知識

投票用紙は2枚あります。2枚目の「全国比例」には

**全国どこにお住まいの方でも
候補者名をお書きください!**



**その他の記入方法では
候補者の票にはなりません！
皆様の力だけが、そのだ修光を
国会の場へ押し上げることができます。**